

シラバス

指定番号：285

商号又は名称：一般社団法人日中人材育成協会

科目番号・科目名	(5) 介護におけるコミュニケーション技術			
指導目標	○高齢者や障害者のコミュニケーション能力は一人ひとり異なることと、その違いを認識してコミュニケーションを図ることが専門職に求められていることを認識し、初任者として最低限のとるべき（とるべきでない）行動例を理解する。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護におけるコミュニケーション	3.0	1.5	1.5	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの意義、目的、役割 ・コミュニケーションの技法 ・利用者・家族とのコミュニケーションの実際 ・利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際 <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対人援助関係におけるコミュニケーションの意義と目的を理解する。 ・介護におけるコミュニケーションの役割と技法について理解する。 ・事例を通して、利用者の状況・状態に応じたコミュニケーションの実際を理解する。 <p>【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク又はグループワークにて「言語的コミュニケーション」と「非言語的コミュニケーション」をロールプレイして、感じた事や意見を出し解説に繋げ理解を深める。 <p>【通信課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキストを調べ介護職に求められる「人間的・効果的なコミュニケーションの基本ポイントについて列挙する。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
② 介護におけるチームのコミュニケーション	3.0	1.5	1.5	<p>【目標・講義内容・学習課題の概要等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録における情報の共有化 ・報告・連絡・相談 ・コミュニケーションをうながす環境 <p>【学習のポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護における記録の意義と目的を理解し、書き方の留意点などについて学ぶ。 ・チームのコミュニケーションに必要な報告・連絡・相談の意義と目的を理解し、具体的な方法について学ぶ。 ・会議の意義と目的を理解し、具体的な進め方について学ぶ。 <p>【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク又はグループワークにて「チームコミュニケーションに必要な要素、方法」について、事例を用いて検討し意見を出し解説に繋げ理解を深める。 <p>【通信課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テキストを調べ「報告・連絡・相談」の意義と目的についてまとめる。等 ・関連正誤問題と穴埋め問題。等
(合計時間数)	6.0	3.0	3.0	

使用する機器・備品等	
------------	--

※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。
 ※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。

- ※ 時間配分の下限は、30分単位とする。
- ※ 項目ごとに時間数を設定すること。
- ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。